



平成 30 年度 2023 ワーキングチーム

ビジョン YWT

(Y) やったこと / (W) わかったこと / (T) つぎにやること

場所
さくら

発行
理事長 新井五輪子

▼①2グループに分かれて、▼
問いについて考えます。



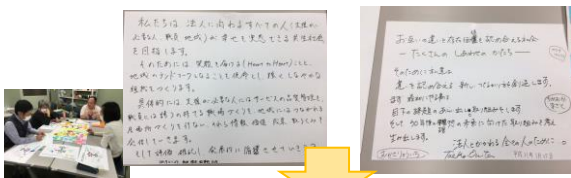
▼②話し合います▼



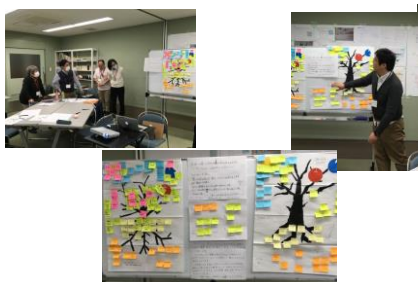
▼③法人の木をグループでつくり、発表します▼



▼④エッセンスを言語化します▼



▼⑤発表し、共有します▼



(Y) やったこと…なにをやったか

今回より、いよいよ 2023 年までの中長期計画の具体化です。

どんな 30 年後の未来を私たちは夢見るのか (VISION)、そのためにどんな価値を社会に提供するのか (VALUE)、どうやって (ACTION)、また誰のために (CLIENT)、その価値を生み出すのか、そして、私たちがその中で果たすべき社会的役割・使命はなにか (MISSION)。

それらを、自分たちそれぞれの思いや経験、そして現在の社会課題をもとに考えます。

具体的には、TakiTreeWORKSHOP®という手法を使って、法人全体を木に見立てながら、私たちのこれからの MISSION、VISION、VALUE を言語化していきました。

(W) わかったこと…気づき、学び、感想

たとえば VISION は、A グループ「法人に関わるすべての人が幸せを実感できる共生社会」、B グループ「お互いの違いと存在価値を認め合える社会～たくさんのしあわせのかたち～」と、大きな違いはありませんでした。2023 年までの 5 年間でなぜ・なにを・何のためにしていきたいのか。そのコアコンセプトはほぼできたように思います。

(T) つぎにやること…次回にむけて

次回いよいよ最終回。

2023 年までの 5 年間で取り組んでいくことを具体化し、それを時系列に沿って計画化したいと思います。そこでできあがった中長期計画 (骨子) をもとに、その後、具体的取り組みを推進する体制を整え、法人全体で実行します！